



町のわたり

今月の題字 花岡 咲映さん（船越小4年）



新入学児童が元気に登校 町内一斉に喜びの入学式

4月7日、町内3つの小学校で一斉に入学式が行われ、山田小学校(佐々木哲也校長、児童360人)では新1年生67人(男子31人、女子36人)が元気に登校しました。式では、父母らの見守る中、ちょっぴり緊張した面持ちで入場してきた子どもたち。それでも、先生から名前を呼ばれると「ハイ」と大きな声で返事をし、一礼するなど、立派に立ち居振る舞っていました。今年の新入学児童は、町内全体で96人(男子48人、女子48人)。夢と希望がたくさん詰まったランドセルを背に、新しい学校生活をスタートさせています。

(株)トップクルーと協定締結 ドローンで災害時の情報収集を支援

町では、3月25日に産業用ドローン販売や操縦教習を手掛ける(株)トップクルー(古館裕三代表)と災害時の際の協力協定を締結しました。この協定では、ライフライン寸断の影響を受けずに飛行できるドローンでの情報収集などを定めています。同社と市町村との協定は宮古市に続いて2番目。災害時には情報収集のほか、孤立した地域に無線機や医療物資などを届けることも想定しています。古館代表は「災害時には民間のドローンが飛行禁止になることが多いので、自治体との連携を密にし、協力していきたい」と迅速な対応を誓っていました。



トラウトサーモンが初水揚げ 山田湾の恵み受け養殖順調

山田湾の恵みを受け育ったトラウトサーモン。三陸やまだ漁業協同組合(生駒利治組合長)では、4月15日、昨年11月から試験養殖中のトラウトサーモンの初水揚げを行いました。この日水揚げされたのは、体長約50センチ、重さ平均2キログラム以上のトラウトサーモン約1ト(約400匹)。山田魚市場で入札され、重さが3.8キログラムの大型の魚は1キログラム当たり1,450円、2キログラム前後の魚は同1,200円程度の値がつけました。生駒組合長は「一安心です。この調子で出荷を進めていきたいです」と安堵の表情を浮かべていました。同組合では、7月上旬までに約50トの水揚げを目指します。

